



学園だより



東京都社会福祉事業団

発行 東京都船形学園

令和6年 2月15日発行

第66号



もちつき

年の瀬の十二月二十八日、毎年恒例のもちつきが行われました。

恒例行事とはいえ、ここ数年はコロナウィルス感染対策のため、みなでお餅を食べることができず、各部屋にいただいたお餅を持ち帰っての食事でしたが、今年は久しぶりに、ついたお餅をみんなでちぎって丸めて味つけして食べることができました。

朝、調理室から漂うもち米の蒸ける匂いに心は踊り、エプロン姿の子どもたちはやる気満々の顔をして集まりました。しかしつき始めると、杵の重さにちよつとびっくり。白の中の餅に上手く杵が落とせず四苦八苦する姿もたくさん見られました。

みんなの頑張りをお願いがこめられたお餅は、雑煮・きなこ・あんびん・からみ・いそべにみんなの手で調理され、体育館で一緒にいただきました。

ついでのはして丸めて食べて・・・お餅のいろいろな姿に、大人も子どもも楽しみ大賑わいの一日でした。みなさん、ご協力ありがとうございました。



宿泊レクリエーション 浅草に行きました！

十一月に一泊二日で、浅草方面へ宿泊レクリエーションに行きました。

一日目はまず、葛西臨海水族園へ。ペンギンやマグロなどが勢いよく泳いでいる姿を間近で見ることができ、楽しい時間となりました。ペンギンの水槽に1時間以上張り付いている子もいましたね。続いて、和菓子作りの体験に挑戦。自分たちで餡子を色付けて形作り、出来上がったものをお抹茶と一緒に頂きました。道具の名称や使い方、頂く際の作法なども教えていただき、大変勉強になりました。その後は途中で夕食を取りながら、浅草寺の周辺を散策。暗くなつて雷門がライトアップされている境内はとても迫力があり、子どもたちも写真を撮りながらはしゃいでいました。

二日目は、浅草花やしきへ遊びに行きました。気に入ったアトラクションに何度も乗る子もいれば、写真を撮って周っている子もあり、皆それぞれに楽しんで過ごしていました。回りきれなかったアトラクションもあり、名残惜しかったですが、寒い中でたくさん歩いて疲れた様子もあったので、少し早めのバスに乗って船形学園へ帰ってきました。



木下大サーカス（招待行事）

善意銀行様より木下大サーカスの招待を頂きました。初めてサーカスを見る子も多く、新鮮な体験でした。

ホワイトタイガーかっこいい！

シマウマを初めて見た！

象とかライオンとか見れた！

空中フランクがすごかった！

たのしかったね！



ボランテアさん募集！

あなたの趣味や特技を活かしてみませんか？

船形学園ではボランテアさんを募集しています。新型コロナウイルスの感染拡大により休止していましたが、5月7日より再開しました。

ボランテア活動に興味、関心がある方はぜひ当園のボランテア担当までご連絡ください。

編集後記

皆様には日頃よりご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年より、新型コロナウイルスの流行が徐々に落ち着き、今年度は数年ぶりに実施できた行事も数多くありました。まだまだ気を抜けない状況ではありますが、子どもたちが様々な経験を積むことができるよう、一つ一つの行事を大切にしながら実施していくことができたいと思います。

この号に関するお問い合わせは、船形学園 広報担当までお願いします。

編集担当

船形学園の近況は

ブログでも発信しています。

（こちらの QR コードから→）



学園だより 「さざなみ」第66号

発行年月日 令和6年2月15日発行

編集・発行 東京都船形学園

千葉県館山市船形1377

電話 0470-27-2921

ホームページ

jigyodan.org/funakata-gakuen/

成人式

四年前に船形学園を卒園したTさん。

一月七日に成人式に出席しました。

朝四時に起きて、小さい頃からお世話になっていた嬉賀理容室で、着付けとヘアアレンジをしてもらいました。眠そうな顔をしながらも、とても綺麗な成人姿を見せてくれました。

南総文化ホールで行われた成人式に参加し、小学校から仲の良い友人と写真を撮ったり、久しぶりに会った友人と話をしたりと楽しかったようで、成人式から帰ってきてから、沢山の話を職員へ聞かせてくれました。中高の友人や、学校の先生と久しぶりに会い、話したことや覚えていてくれたことが嬉しかったと話していました。

卒園して四年がたち、成人を迎え立派な大人になったなあとつくづく感じています。無理せず、仕事を頑張っしてほしいこと。これからも健康で沢山楽しんでほしいと思っています。

成人おめでとう！

担当





クリスマス会の様子



お正月お楽しみ旅行



正月お楽しみ旅行は、今年で六年目となりました。さて、来年はどこに行きましようか・・・。

担当

バスの中では、ビンゴ大会やDVD視聴をさせていただき、夕食は岩井にある「しんべい」にてデザートドリンク付きの子ども向け定食をみんな揃っていたいただきました。ボリュウムがあつて食べきれない子もいましたが、おいしかったですね！

令和六年一月三日、よみうりランドに行ってきました。当日は曇り予報で空はどんよりしていましたが、比較的暖かく穏やかな一日でした。
児童十五名、職員五名での参加で、小学生は職員さんと共に行動し、中学生は仲の良い児童同士で活動しました。よみうりランドは、こごんまりとした規模の遊園地のため、それぞれすれ違い時に「何乗った？」などと会話を交わしながら過ごすことができました。三が日の渋滞のことや夕食を摂る都合もあり十六時によみうりランドを後にしました。イルミネーションは残念でしたが、中学生は今後イルミネーションデートにでもご利用ください。

バスの中では、ビンゴ大会やDVD視聴をさせていただき、夕食は岩井にある「しんべい」にてデザートドリンク付きの子ども向け定食をみんな揃っていたいただきました。ボリュウムがあつて食べきれない子もいましたが、おいしかったですね！

囲む会



後半は、絵による伝言ゲームやビンゴゲームで盛り上がりを見せました。お寿司やオードブル、手作りの豚汁を頂きながら、和気あいあいと終始笑顔あふれる囲む会でした。「また来るね」と言ってくれた卒園生、来年も元気で皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。

担当

毎年恒例の船形学園囲む会が、一月一日厚生室にて行われました。今年は二十代から五十代までの男女十名の卒園生が来園し、園長先生はじめ職員も多数参加し、昨年以上に盛り上がりを見せておりました。
昨年も参加してくれた卒園生や秋に開催された「ふれあい祭」に来てくれた卒園生、この会に初めて参加してくれた卒園生など、文集「まごころ」や那古学園の頃の文集も用意し、昔の思い出や写真など、懐かしいあの頃にタイムスリップしておりました。笑い話や苦労話、先輩方の仕事の話は、社会へ出たばかりの卒園生にとって、とても勉強になる話で、私たち職員も感心させられました。

後半は、絵による伝言ゲームやビンゴゲームで盛り上がりを見せました。お寿司やオードブル、手作りの豚汁を頂きながら、和気あいあいと終始笑顔あふれる囲む会でした。「また来るね」と言ってくれた卒園生、来年も元気で皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。

小学生横割りの外出

十二月三日に小学生の横割り活動で、袖ヶ浦にあるトランポリンパークに行きました。室内にある遊び場で、各自、好きな場所で遊べるようになっています。トランポリンは一人一つのスペースで自分の調子で飛ぶことができます。みんな、笑顔で飛んだり寝転がったりしていました。ハーネスをつけてのロープコースは初めて体験する子が多く、最初は、おっかなびっくりやっていたが、慣れてくると楽しくなってきたよう、繰り返しやっていた子もいました。反対に、途中で怖くなって動けなくなり、泣いてしまい、係のお兄さんに助けてもらった子もいました。

バドミントンの対戦でも盛り上がっていました。クライミングで速さを競っている子達もいました。他にもパターゴルフ、卓球など遊ぶものはたくさんあり、三時間はあっという間に過ぎました。

行きの電車では元気が余っていた子も、帰りは寝ていました。みんなにとって、とても良い思い出になったと思います。

担当

ボルダリングに初挑戦！



ジャンプに夢中！



中学生横割りの外出

一泊二日、バスとJRと秩父鉄道乗り継いで埼玉県の長瀨まで旅行に行きました。

長瀨では、「長瀨トリックアート」と「長瀨ライン下り」を体験しました。ライン下りは、ゆっくり進むのかと思えば、流れが急なところもあり、子ども達はドキドキしながら乗っていました。そのあとは、キャンプ場へ。今回はトレーラーハウスに泊まりました。車の中に泊まるという体験は、初めてだったようです。夜はBBQと花火をしました。年長児童が率先して行動している姿が見られました。その後は、中学生らしく夜更かしをして楽しんでいました。次の日は、ガラス工房「聡」でトンボ玉づくりをしました。作る際、少しでも傾けてしまうと丸く作れないため皆集中して作っていました。久々に子ども達の真剣な表情を見ることができたような気がします。

今回の旅行は、長旅で疲れている様子も見られましたが、みんなで協力しながら楽しむことができました。担当



幼小交通安全教室



十二月二十六日に館山警察署様にご協力いただき、幼小交通安全教室を実施しました。幼・低学年と高学年(五年生・六年生)に分かれて実施しました。
高学年の子供たちはDVDでの指導とグラウンドでの自転車講習。低学年は、通学路を歩いて、見通しの悪い場所・危険な場所の確認をしました。左右後方を確認すること。横断歩道を渡る際には、「とまる・みる・たしかめる」を徹底すること。ヘルメットの着用で、死亡事故が減ること、事故に遭ったときには、その場からすぐに離れずに連絡をする事等、再度学ぶことができました。
日頃、指導することがどれだけ大事なことをのかを確認する良い機会になったと思います。

担当